

4

Social

社会

Social Contribution
Activities

社会貢献活動

4 社会

【安全】…………… 36

【品質】…………… 49

【人権】…………… 65

【人材】…………… 72

【サプライチェーン】…………… 98

【社会貢献活動】…………… 115

> 基本的な考え方…………… 116

 グローバルマネジメント…………… 117

 社会貢献活動に関する
 取り組み…………… 118

基本的な考え方

Hondaの社会貢献活動

Hondaは創業以来、商品や技術を通じて社会やお客様にさまざまな喜びを提供してきました。また、「企業は地域に根付き、地域と融合した存在でなければならない」という考えのもと、まだ創業期だった1960年代に、地域とのつながりを大切にした社会貢献活動を開始しました。

そして現在も、「世界中の人々と喜びを分かち合い、存在を期待される企業」をめざし、世界7地域でさまざまな社会貢献活動に取り組んでいます。また、その地域の実情に応じた取り組みのサポートも進めています。これからもHondaは、お客様や地域の人々とコミュニケーションを図りながら、社会貢献活動を展開していきます。

社会貢献活動の基本的な考え方

Hondaは1998年に「Honda社会活動理念・活動指針」を制定し、2006年には世界中のHondaが「夢のある明日の社会づくり」に向けて、より活動の統一感を図るためのグローバル方針を制定しました。

2018年には、時代の環境変化に応じてグローバル方針を改定し、2030年ビジョン「すべての人に『生活の可能性が広がる喜び』を提供」の実現に向けた展開をしています。

「人間尊重」と「三つの喜び」の基本理念のもと、世界中の人々の生活がより豊かになり、その喜びを分かち合えるよう、従業員一人ひとりの主体的な取り組みをグローバルで加速させていきたいと考えます。

社会貢献活動グローバル方針

理念

Hondaは、世界中の人びとの生活がより豊かになるように、「人間尊重」と「三つの喜び」の基本理念のもと、主体的に社会貢献活動に取り組みます。

目的

Hondaは、社会貢献活動を通じて、世界中の人びとへ“生活の可能性が広がる喜び”を提供し、持続可能な社会の実現に貢献することにより「存在を期待される企業」を目指します。

活動方針

- 企業市民として、地域に根ざした活動を積極的に行うことで社会からの共感と信頼を高めていきます。
- グローバルな視点で、Hondaのリソースを最大限に活用します。
- 従業員一人ひとりの参画を大切に活動を支援していきます。

活動領域

- 未来を創る子どもの育成支援活動
- 地球環境を守る活動
- 交通安全の教育・普及活動
- 地域に根ざした活動



4 社会

【安全】…………… 36

【品質】…………… 49

【人権】…………… 65

【人材】…………… 72

【サプライチェーン】…………… 98

【社会貢献活動】…………… 115

基本的な考え方…………… 116

> グローバルマネジメント…………… 117

社会貢献活動に関する
取り組み…………… 118

グローバルマネジメント

社会貢献活動グローバル体制

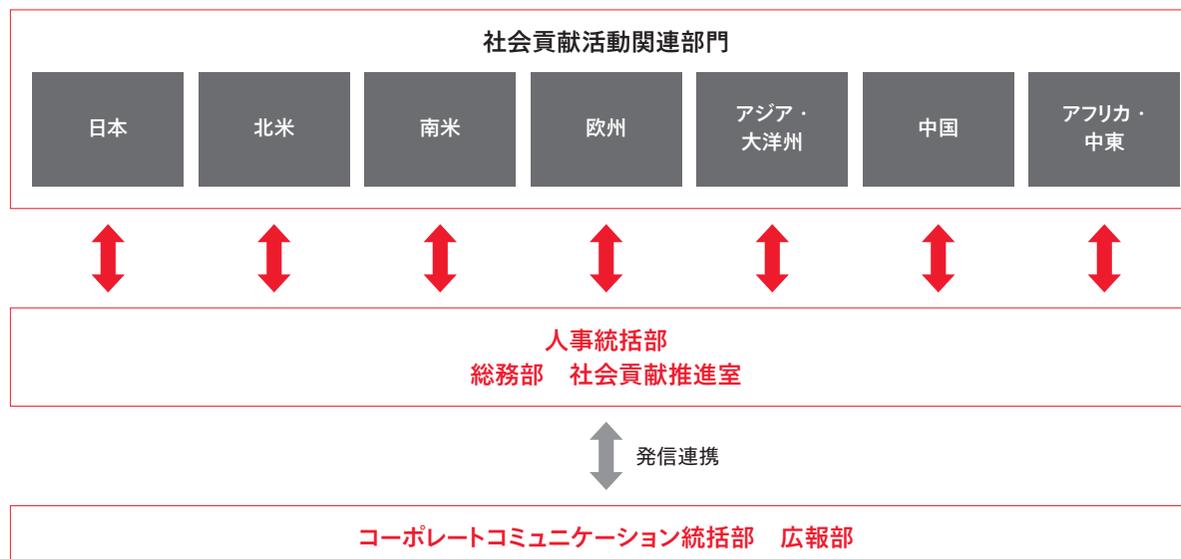
Hondaの社会貢献活動は、「未来を創る子どもの育成支援活動」「地球環境を守る活動」「交通安全の教育・普及活動」「地域に根ざした活動」の4つの柱をもとに、地域とのつながりを大切に活動を展開してきました。

世界7地域では、「社会貢献活動グローバル方針」に沿って、Hondaのリソースを最大限に活用した多様な取り組みを進めています。

グローバルネットワークを強化するため、人事統括部 総務部 社会貢献推進室では、7地域での活動の情報収集・方向性の共有と、コーポレートコミュニケーション統括部 広報部との発信連携を行います。

これからも、良き企業市民として夢のある明日の社会づくりをめざし、グローバルで一体感のある活動のもと、地域の方々と手をたずさえてさまざまな活動を進めていきます。

社会貢献活動グローバル体制



4 社会

- 【安全】…………… 36
- 【品質】…………… 49
- 【人権】…………… 65
- 【人材】…………… 72
- 【サプライチェーン】…………… 98
- 【社会貢献活動】…………… 115
 - 基本的な考え方…………… 116
 - グローバルマネジメント…………… 117
- > 社会貢献活動に関する取り組み…………… 118

社会貢献活動に関する取り組み

2023年度の活動概要

2023年度もHondaは社会貢献活動グローバル方針に則り、夢のある明日の社会づくりに向けて、各地域の実情に合わせた社会貢献活動を行っています。

Hondaがめざす『環境負荷ゼロ』の循環型社会と「事故に遭わない社会」の実現に向けて、環境を大切に作る心の育みや、「人」に焦点を当てた安全の啓発活動で事故を未然に防ぐことをグローバルで取り組んでいます。

本レポートでは、以上の取り組みを含めた各地域での代表的な社会貢献活動をご紹介します。

さらに詳しい情報は、下記のWebサイトにてご覧いただけます。

Hondaの社会貢献活動 <https://global.honda.jp/philanthropy/>

日本〈地球環境を守る活動〉

八王子市上川の里での里地里山保全活動

Hondaは、1999年から継続して実施している森林保全活動に加え、2020年に八王子市と活動協定を締結し、上川の里特別緑地保全地区で里地里山保全活動を行っています。

地域社会と共存できる豊かな自然と希少な動植物が生息するこの場所を未来に残すために、従業員やその家族が稲作や畑作、里山の除伐、植樹などを行うほか、次世代を担う子どもたちへの環境教室を開き、生物多様性の保全に貢献する取り組みを進めており、2023年度は年間9回の活動に合計約300人が参加しました。また、独自に実施した生物多様性調査では東京都のレッドデータブックに記載されているチョウ類が3種、トンボ類が6種確認されました。なお、収穫したお米や野菜は八王子市内のフードバンクに寄贈するなど、社会課題解決の一助になることをめざし活動しています。



冬野菜の収穫作業を行う従業員とその家族

4 社会

【安全】…………… 36

【品質】…………… 49

【人権】…………… 65

【人材】…………… 72

【サプライチェーン】…………… 98

【社会貢献活動】…………… 115

 基本的な考え方…………… 116

 グローバルマネジメント…………… 117

> 社会貢献活動に関する
 取り組み…………… 118

社会貢献活動に関する取り組み

北米〈地域に根ざした活動・災害支援〉

北米のHondaグループが山火事の被害者を支援

2023年度、カナダでは6,500件もの山火事が発生し、例年の平均焼失面積の9倍近い4,500万エーカー以上が焼失しました。

同年夏には、米国ハワイ州マウイ島の山火事で、100人近い多くの犠牲者が確認されているほか、2,000棟以上の住宅などが損壊しました。

米国のHondaグループとホンダカナダ財団は、赤十字社の長年にわたるパートナーで、カナダ赤十字社のDisaster Response Allianceに寄付金を提供しています。この資金により、物資の事前手配や、発災時に迅速に対応できる体制と災害対策チームを確保できます。ホンダカナダ財団は、この活動を通じて、カナダ全土の山火事被害者を支援しました。

また、米国のHondaグループは、マウイ島の山火事で被害を受けた地域における人道支援として50万USDを米国赤十字社に寄付しました。

さらに、昨年の山火事により被災した多くの人々を支援した団体へ、従業員とともに1対1のマッチングギフトプログラムを実施しました。



ノースウェスト準州からの避難者を支援する赤十字のボランティア

南米〈未来を創る子どもの育成支援活動〉

ブラジルにおけるBachiana音楽プロジェクトへの後援

ホンダセルヴィツソスフィナンセイロスは、「Bachiana Musicalization Project」を後援しており、サンパウロ市の社会的に不利な立場にある子どもたち90人を対象に、音楽を通じて文化的・社会的なインクルージョン、音楽教育、そして環境意識を向上させる活動を2023年度は週に2回開催しました。

10月にはジョアン・カルロス・マルティンス氏指揮の交響楽団による演奏会が開催され1,255人が参加し、さらにソーシャルメディアで5,400人以上が視聴しました。ホンダセルヴィツソスフィナンセイロスはこのような音楽を通じた社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。



楽器の弾き方を教わる子どもたち

4 社会

【安全】…………… 36

【品質】…………… 49

【人権】…………… 65

【人材】…………… 72

【サプライチェーン】…………… 98

【社会貢献活動】…………… 115

 基本的な考え方…………… 116

 グローバルマネジメント…………… 117

> 社会貢献活動に関する
 取り組み…………… 118

社会貢献活動に関する取り組み

欧州〈地域に根ざした活動・災害支援〉

ウクライナの戦争難民の雇用とエミリア・ロマーニャ州への災害支援

ウクライナ侵攻が始まって以来、フランスの都市オルレアンでは難民を受け入れており、ホンダフランス・マニュファクチャリング・エスエーエスでは、ウクライナからの難民を臨時従業員として雇用する支援を実施しています。難民の多くは英語もフランス語も話せないため、難民との調整役をフランス語が話せるウクライナ人従業員が担いました。これまでに累計20人の難民を受け入れています。

また、2023年にイタリアのエミリア・ロマーニャ州で発生した大規模な洪水では、ホンダモーターヨーロッパ・ロジスティクス・エヌブイが送水ポンプ3台と小型運搬機1台をヴェネト州ガルツィニャーノ・テルメの市民保護局に寄贈しました。この市民保護局は、イタリアでも有数の緊急事態に特化した組織ですが、大規模な災害が発生した際には、消防士を支援するよう要請されています。そのため、火災だけでなく洪水や地震の際にも使用できる製品を選びました。



市民保護局へ支援品を寄贈

アジア・大洋州〈交通安全の教育・普及活動〉

ベトナムの子どもたちにヘルメットを寄贈

ベトナムでは経済成長にともない交通量が増加し、なかでも二輪車は通勤、通学、業務など、市民の足として使われており、とくに朝夕のピーク時には無数の二輪車が走行しています。また、近年は四輪車の保有台数も増え始めるなど、交通安全は大きな社会的課題の一つになっています。ホンダベトナムカンパニー・リミテッドは、子どもたちにヘルメット着用の意識を高めてもらうことを目的に、教育訓練省と国家交通安全委員会と協力して、2023年度に全国の小学1年生に180万個の認証済みヘルメットを寄贈するとともに、ホンダの正規販売店では児童と保護者の交通安全に関する知識向上プログラムの一連のイベントを開催しました。

この活動は2015年から継続して行われており、これまでに累計約840万個のヘルメットを寄贈しています。このプログラムでは、ベトナムの二輪車使用者にヘルメット着用習慣を身に付けてもらい、認証済みヘルメットの着用率100%をめざしています。



ヘルメットを寄贈される子どもたち

4 社会

- 【安全】…………… 36
- 【品質】…………… 49
- 【人権】…………… 65
- 【人材】…………… 72
- 【サプライチェーン】…………… 98
- 【社会貢献活動】…………… 115
 - 基本的な考え方…………… 116
 - グローバルマネジメント…………… 117
- > 社会貢献活動に関する取り組み…………… 118

社会貢献活動に関する取り組み

中国〈地球環境を守る活動〉

内モンゴル自治区における長期植林活動とマングローブ生態保護プロジェクト

中国のHondaグループは、2008年から内モンゴル自治区において植林活動を継続して行い、これまで約6,500万元をかけて約1,500万m²以上の面積に200万本の植樹を行いました。

同プロジェクトは過去3期15年にわたって実施されていますが、2023年に開始した第4期では、森林面積の増加、水や土壌の損失の抑制、地域環境の改善をめざし、5年間で約333万m²の植林を予定しています。また、地方、さらには華北地域の持続可能な開発に寄与していきます。

加えて广汽本田汽车有限公司は、2023年にSEE Foundationと協力し、マングローブ生態保護プロジェクトを開始しました。2023～2027年の最初の5年間は、海南省文昌市と広東省湛江市を中心に、1,800ムー（約120万m²）以上のマングローブを保護する予定です。



2023年度植林したエリア



生態保護プロジェクトを開始したマングローブ

アフリカ・中東〈交通安全の教育・普及活動〉

ナイジェリアでの子ども向け安全啓発キャンペーン

2023年、ホンダマニュファクチャリングナイジェリア・リミテッドでは交通安全の取り組みとして安全啓発キャンペーンを実施し、オグン州オタ市の3校の小学校から、8歳～11歳の合計90人の児童が参加しました。

講習では児童たちに安全に関する座学を行い、そのなかで「安全第一」というキャンペーンスローガンを紹介しました。次に、自転車を使用した安全な乗り方の実技講習を行い、交通社会のさまざまな危険性と必要とされる注意点を説明しました。子どもたちが安全運転の習慣を身に付け、将来は地域社会の交通安全をリードしてくれることを願っています。



自転車の安全な乗り方の実技講習を受ける子どもたち